



9/19(金)開場18:00、開演18:30ベルフォーレ津山

地元演奏家たちによるコンサート
響き合う音の贈りもの

出演 ピアノ 鳥越由美、清水敬子、上山タ子、長尾千枝、中井多恵子、ヴァイオリン 西尾恵子、ヴィオラ 木下雄介、チェロ 奥田なな子 (津山演奏家協会)

津山を中心に県内外で活動する若手中堅演奏家たちが結成した津山演奏家協会によるコンサートです。メンバーの鳥越由美さん(上河原)は「ピアノソロや連弾、弦楽器との四重奏など、バラエティーに富んだ内容なので聴きごたえがあると思います。また、日頃は個々で活動をしているので、連弾や四重奏では、どんな音の表現になるか、わたしも楽しみます。このコンサートでお互いが刺激され、津山の音楽がもっと盛り上げられればいいですね」と語ってくれました。



木下雄介 長尾千枝 鳥越由美
奥田なな子 中井多恵子 清水敬子
西尾恵子 上山タ子

9/27(土)開場13:30、開演14:00津山文化センター

市民バンドがスウィングする
アマチュア・ビッグ
ジャズバンドの祭典

出演 津山ジュニア・ジャズ・オーケストラ、ダークアイズ・ジャズ・オーケストラなど

この演奏会では、市内の中学・高校生たちで結成された「津山ジュニア・ジャズ・オーケストラ」が演奏を披露します。サックスを担当する頭応貞子さん(作陽高等学校2年生)は「ジャズのリズムの取り方は吹奏楽と違うので、最初は少し苦労しました。でも、徐々に上手できるようになってきました。皆さんにジャズの楽しさが伝わって、わたしたちの演奏で、スウィングしてくれたりうれしいですね。」と語ってくれました。



津山ジュニアジャズオーケストラの練習の様子

10/19(日)開場13:30、開演14:00津山文化センター

鶴山動物園にライオンがやって来た
きんちゃい座ミュージカル
「しもやけライオン」

出演 みゅーじかる劇団「きんちゃい座」脚本 山田美那子

戦後間もなく、津山にやってきたライオンと、動物園の動物たちや人びととのふれあいを描いたミュージカルです。飼育員の娘役を演じる小島里奈さん(津山工業高等学校3年生)は「本当の野性を知らないライオンが時代の波に翻弄されていく悲しい物語です。動物園にいたライオンを知っている人には懐かしく、知らない人には、知られざる津山のちょっと昔の話を知る機会だと思います。家族や友だちなどを誘って来てください。」と語ってくれました。



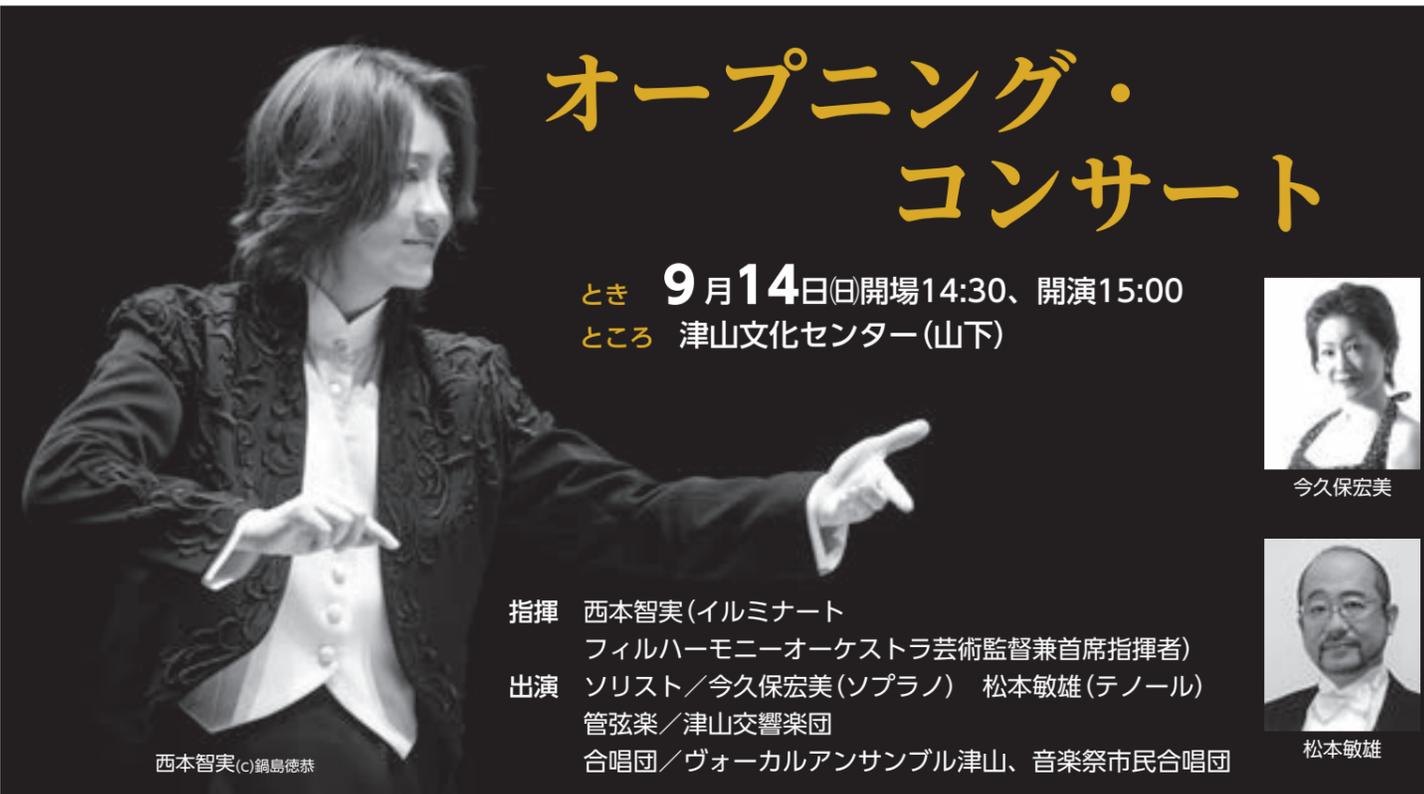
ミュージカルの稽古の様子

市民がつくる音楽祭は聴き逃せない



オープニング・コンサート

とき 9月14日(日)開場14:30、開演15:00
ところ 津山文化センター(山下)



西本智実(©鍋島徳恭)

指揮 西本智実(イルミナートフィルハーモニーオーケストラ芸術監督兼首席指揮者)
出演 ソリスト/今久保宏美(ソプラノ) 松本敏雄(テノール)
管弦楽/津山交響楽団
合唱団/ヴォーカルアンサンブル津山、音楽祭市民合唱団



今久保宏美



松本敏雄

津山交響楽団

津山交響楽団は、平成20年、市民有志によって再結成された市民オーケストラです。メンバー最高齢80歳で、チェロを担当する後藤勇さん(津山市出身)は「みんなので一つの音を作っていくことが、オーケストラの魅力です。西本智実さんの指揮で演奏ができることを、とてもうれしく思っています。良い演奏をして交響楽団のファンを増やしたいです。」と、コンサートに向けての意気込みを語ってくれました。



音楽祭市民合唱団

音楽祭市民合唱団は、音楽祭のために市民80人で結成された合唱団です。メンバー最年少で沖縄県出身の山川美歌さん(美作大学3年生)は「合唱団に参加するのは、初めてなので、最初はとても不安でした。でも、ほかの団員の皆さんに教えてもらい、みんな合唱することが楽しいです。コンサートでは、楽しく元気に合唱をして、それが観客の皆さんに伝わればいいなと思っています。」と楽しんで語ってくれました。



今回のオープニング・コンサートは、日本を代表する女性指揮者・西本智実さんが指揮をします。市民で結成された津山交響楽団と音楽祭市民合唱団と津山のプロ合唱団・ヴォーカルアンサンブル津山とで創り上げる音楽を、ぜひお聴き下さい。